作物の種類	びわ	63(07021)	1次必須項目

項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	樹姿	2樹	観察				開張		中間		直立			樹高と樹幅との比率の大小、枝の分岐角度から判定する
2	樹勢	2樹	観察				弱		中		強			新梢の伸長程度、太さ等を観察し、強弱を判定する
3	枝の密度	2樹	観察				粗		中		密			樹全体の新梢の発生量から判定する
4	幼葉の毛じょうの量	10枝	観察				少		中		多			新梢の伸長初期の葉の表面の毛じょうを観察する
5	葉身の形	15葉	測定				細長		中		広長			冬期に生育中位の当年生中心枝（春枝）の中央部の葉を採集し、幅／長さの数値で判定する 細長：0.30以下、中：0.31～0.35、広長：0.36以上
6	花房の形	10花	観察				三角		中		円筒			生育中位の当年生中心枝に着生した花房について開花始期に観察する
7	花の大きさ	10花	観察				小		中		大			生育中位の当年生中心枝に着房した花房の花を観察する
8	花弁の色	10花	観察				白		黄白		黄			生育中位の当年生中心枝に着房した花を観察する
9	果実の側面の形	20果	観察		扁円	円	短卵	短楕円	長卵	長楕円				代表的な果実20果を選び果形分類図にしたがって表示する
10	果皮の色	20果	観察		白		黄白		黄		橙黄		橙	代表的な果実20果を選び観察する（またはR.H.Sのカラーチャートによる）
11	果肉の色	20果	観察		白		黄白		黄		橙黄		橙	代表的な果実20果を選び観察する

作物の種類	びわ	63(07021)	1次選択項目

項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	葉の横断面	20葉	観察				内		平		外			冬期に生育中位の当年生中心枝の中心部の葉を観察する
2	葉の光沢	20葉	観察	無									有	冬期に生育中位の当年生中心枝の中心部の葉を観察する
3	種子背面の形	20果	観察		円	短卵	短楕円	長卵	長楕円					代表的な果実20果を選び種子の背面を観察する
4	種子横断面の形	20果	観察				狭扇		扇		広扇		不斉	代表的な果実20果を選び種子の横断面を観察する
5	種子の小斑点	20果	観察	無			少				多			代表的な果実20果を選び表皮上に発生する小斑点の多少から判定する

作物の種類	びわ	63(07021)	2次必須項目

項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	出蕾期	2樹	観察				早		中		晩			中心枝の約10%が出蕾した時期を樹全体を観察して判定する
2	開花盛期	2樹	観察				早		中		晩			つぼみの約50%が開花した時期を樹全体を観察して判定する
3	中心枝の着花性	50本	測定				少		中		多			中心枝総数に対する着房した中心枝数の割合から判定する
4	副梢の着花性	50本	測定				少		中		多			副梢総数に対する着房した副梢数の割合から判定する
5	花房の花数	20花房	測定				少		中		多			生育中位の中心枝に着房した20花房の花数を数える 少：80個以下、中：81～120個、多：121個以上
6	熟期	全果房	測定		極早		早		中		晩		極晩	時期別に収穫量を調査し、最も多く果実を収穫できた日から判定する
7	果実の大きさ	20果	測定		極小		小		中		大		極大	代表的な中心枝から5果房以上、20果の重量を測定し1果平均重で分類する 極小：20.0g以下、小：20.1～40.0g、中：40.1～60.0g、大：60.1～100.0g、極大：100.1g以上
8	果頂部（へそ）の突出度	20果	観察				凹		平		凸			代表的な果実20果を選び観察により判定する
9	果頂部の開孔	20果	観察				閉		やや開		開			代表的な果実20果を選び果頂部のがく片とがく片の間の開孔の度合から判定する
10	耐寒性	10花房	測定				弱		中		強			寒害被害後、樹の中位の高さの10花房を選び幼果を切断して生死を判定する

作物の種類	びわ	63(07021)	2次選択項目

項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	開花期間	2樹	観察				短		中		長			開花始期（10%開花）から開花終期（90%開花）までの期間を観察する
2	果実着生の強度	5果房	観察				弱		中		強			適熟期の5果房を選び果房を持ち軽く振り落果の状況から判定する
3	果実のそろい	5果房	観察				不良		中		良			5果房を選び観察により大きさの揃いを判定する
4	がんしゅ病	2樹	観察	無			低		中		高			観察または接種により発病の程度を判定する

作物の種類	びわ	63(07021)	３次必須項目

項目番号	項　目　名	調査数	方法	分　級　・　単　位										調　査　方　法　等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	可食部の割合	20果	測定				少		中		多			代表的な果実20果を選び可食部の重量を測定し果実重量に対する割合で判定する 少：60%以下、中：60.1～70.0%、多：70.1%以上
2	剥皮難易	20果	観察				易		中		難			代表的な果実20果を選び剥皮の程度から判定する
3	種子の数	20果	測定				少		中		多			代表的な果実20果を選び、１果中の完全種子数から判定する 少：3.0粒以下、中：3.1～5.0粒、多：5.1粒以上
4	種子の重さ	20果	測定				小		中		大			上記の種子の重さを測定し１粒当たりの重量で判定する 小：2.50g以下、中：2.51～3.00g、大：3.01g以上
5	果肉の厚さ	20果	測定				薄		中		厚			代表的な果実20果を選び果実赤道部の果肉の厚さをノギスで測定する 薄：7.0mm以下、中：7.1～10.0mm、厚：10.1mm以上
6	果肉の硬度	20果	官能検査				軟		中		硬			代表的な果実20果を選び適熟果の果肉の硬さを試食して判定する
7	果汁の糖度	20果	測定				低		中		高			代表的な果実20果を選び屈折計を使用して糖度を測定する 低：12.0以下、中：12.1～14.0、高：14.1以上
8	果汁の酸度	20果	測定				低		中		高			代表的な果実20果を選び滴定酸度（リンゴ酸含量）を測定する 低：0.30%以下、中：0.31～0.50%、高：0.51%以上
9	食味	20果	官能検査				不良		中		良			代表的な果実20果を選び試食して判定する
10	収量	全果	測定				少		中		多			４カ年の平均収量で判定する
11	紫斑症	2樹	観察	無			軽		中		甚			収穫時に発生状況を観察する
12	緑斑症	2樹	観察	無			軽		中		甚			収穫時に発生状況を観察する
13	そばかす症	2樹	観察	無			軽		中		甚			収穫時に発生状況を観察する

作物の種類	びわ	63(07021)	3次選択項目

項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	可食時期	2樹	官能検査				早採可		中		完熟			熟度別に果実を試食して判定する
2	果肉の密度	20果	官能検査				粗		中		密			代表的な果実20果を選び果肉の粗密を試食して判定する
3	果汁の量	20果	官能検査				少		中		多			代表的な果実20果を選び試食して判定する
4	香気	20果	官能検査	無			少				多			代表的な果実20果を選び試食してビワ特有の香気の多少から判定する
5	へそ黒症	2樹	観察	無			軽		中		甚			収穫時に発生状況を観察する
6	裂果	2樹	観察	無			軽		中		甚			収穫時に発生状況を観察する